

概要

- 宮古総合実業高等学校とコラボした「サメ漁獲体験ツアー」、「合同朝市」等を継続して開催することによって、新たな観光商品の開発と漁業への若い年齢層の参入の促進（取組－1）
- 八重干瀬センター2階の宿泊業の新規開設と1階池間食堂の宿泊客への朝食・夕食の提供、ダイバーへの昼食の提供、島内高齢者向け弁当の販売（取組－2）
- 池間漁協水産加工施設（仮称）の建設・稼働による加工品の開発・生産によって、販路の拡大と協同組合の売り上げの向上（取組－3）



海業の取組概要

- 地元高校生とコラボした「サメ漁獲体験ツアー」、「合同朝市」等の観光商品の開発
⇒国定公園の指定による観光客の増加によって、この取り組みを強化していく。水産加工施設の新規整備によって、観光商品の可能性を広げ、市内2空港での販売でインバウンドの需要を取り込む。
- 八重干瀬センターの機能（利用）強化
⇒1階池間食堂でのサメの食材としての利用促進を進めてきたが、今後は2階の宿泊業利用（利用変更）とそれに伴う朝食・夕食の提供、弁当のケータリング（高齢者対応）を計画・実行する。
- 水産加工施設（仮称）の建設・加工品の生産による水産資源の活用
⇒漁協敷地内に加工施設を新規で整備して、加工品の開発・生産を行い、本島、内地への販路拡大を進める。



左写真：八重干瀬センターの2階を活用して、センターの機能強化を計画

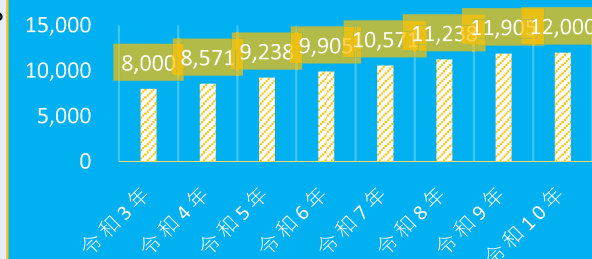
右写真：サメフライ（ジョーズフライ）等の新商品の提供で実績あり

左写真：令和6年1月1日宮古毎日新聞より、池間漁協と地元高校との協業が掲載された



効果

シュノーケリング・ダイビング
観光客数目標



協力体制

池間漁業協同組合 沖縄県農林水産部
池間島観光協会 宮古島市水産課
八重干瀬マリンサービス（弁当提供）
ダグスバーガー池間島店（食材提供）
宮古総合実業高等学校（協業）

スケジュール

令和8年4月 八重干瀬センターへの宿泊客受入れ開始
令和9年4月 水産加工施設稼働開始
令和6年4月 地元高校との協業